

国内初

豚繁殖・呼吸器症候群 (PRRS) をワクチンを用いた新たな撲滅対策を確立

～「養豚農場PRRS撲滅対策支援事業」スタートします！～

――平成29～31年度衛生指導課新規事業――

1 PRRSとは



肺炎となった感染子豚

- ・養豚で最も被害の大きいウイルス病
- ・母豚は流産、子豚は肺炎、死亡
- ・農場からの撲滅が非常に困難
- ・県内の推定被害額 年間 3億円

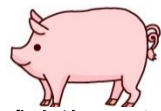
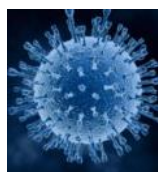


国内初・ワクチンを用いた新たな撲滅方法を確立

2 撲滅方法



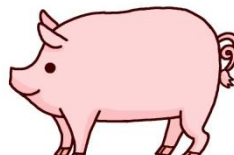
口腔液で各農場の感染時期を把握



感染前にワクチン

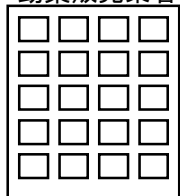


- ・2年間継続
- ・ウイルス消滅
- ・ワクチン中止→撲滅



発育良好

3 事業の流れ
動薬販売業者

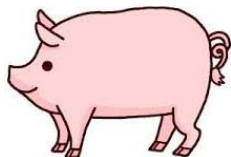


・指示書に基づくワクチン販売



指示書の発行

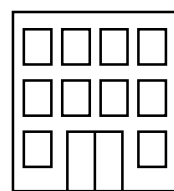
生産者によるワクチン接種



生産者

- ・領収書
- ・接種頭数の証書
- ・分娩、離乳頭数等の生産頭数の報告

家保經由



事業主体
新潟県畜産協会

ワクチン費1/2補助

4 事業計画

(1) 事業名

- 養豚農場PRRS撲滅対策支援事業
- ・事業主体(公社)新潟県畜産協会
- ・内容 : ワクチン費1/2補助



(2) 事業内容

- ・陽性36農場(母豚4,400頭)で肥育豚に2年間ワクチン接種
- ・実施期間を2期設定し、対象農場を振り分ける
- ・1次(H29～30年度)22農場、二次(H30～31年度)14農場

(3) 事業計画

年度	対象農場	予算額(補助額)	ワクチン接種頭数
H29	22	7,700千円	55,000頭
H30	36	15,000千円	107,142頭
H31	14	7,300千円	52,142頭